

感動の余韻 ~お客様アンケートより~

りゅーとびあ発

『イン・ザ・プール』[2019.6.29／劇場]

涙が出るくらい笑いました。良いストレス発散になりました。内くんのダンスも素晴らしくて見とれました。楽しかったです。



出演者2名でセットもシンプルなのに様々な場面を映し出して、お二人の演技力もさすがとしか言えません。たくさん笑わせてもらいました。

**東京交響楽団
第114回新潟定期演奏会** [2019.7.14／コンサートホール]

人生捨てたもんじゃないぞと勇気づけられるような熱演でした。感謝!!ヴィオッティの指揮も若さがあふれて素晴らしい。



オーケストラの生演奏を聴くのは高校生以来でしたが、TVやオーディオとは書きが異なり身体がザワつきました。久々に気分が高揚しました。

東響定期+a オーケストラシリーズ No.10

ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団 [2019.7.3／コンサートホール]

マーラーが鳴らしたい音はこういう音だったのではないかと思える素晴らしい演奏でした。インバルさんとオーケストラに感謝します。



マーラーの交響曲第5番を聴くことができ本当によかったです。特に第4楽章の天上的音楽を交響曲の流れの中で聴けたことは生涯の宝物となった。

Noism15周年記念公演
『Mirroring Memories—それは尊き光のごとく』
新作『Fratres I』[2019.7.19～7.21／劇場]

過去の作品のワンシーンを一度に堪能でき、懐かしさと新鮮さ、そして改めてNoismの素晴らしさを感じる贅沢な時間でした。



日常～非日常の行き来が快感です。素敵なお台本、inspirationを与えてくれる舞台作品があるから日常も夢を持って頑張れます。

Thanks a lot.

りゅーとびあマガジン読者プレゼントコーナー

① 山本真希オルガンリサイタルシリーズ
～グレンツィング・オルガンの魅力No.26



公演日
12月14日(土)17:00
会場:コンサートホール

抽選で
ペア2組4名様

② 細川千尋クリスマスライヴ
CLASSIC × JAZZ



公演日
12月20日(金)19:00
会場:コンサートホール

抽選で
ペア2組4名様

③ オペラシアターこんにゃく座
オペラ『タンゲーまぼうをかけられた舌ー』
+うたのステージ



公演日
12月22日(日)14:00
会場:劇場

抽選で
ペア2組4名様

応募方法:(1)ご希望の商品名(2)〒住所(3)氏名(4)年齢(5)電話番号(6)本誌を入手した場所(7)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとびあマガジンvol.58プレゼント係」present@ryutopia.or.jp

応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2019年11月30日(土)必着

編集後記

年末になるりゅーとびあ館内に現れるクリスマスツリー。その飾り付けはスタッフの毎年の恒例行事なんです。休館日に10名くらいで集まって、すべて手作業で丸一日かけて作っています。インフォメーションや展望ラウンジなどさまざまな場所に設置しますが、中でも2Fロビーには高さ4mもの大きなツリーが登場! 脚立に上り、たくさんのオーナメントを飾り付けて大変だけど、みんなで楽しみながら頑張っていますよ。寒いこの季節、りゅーとびあがちょっとあたたかく感じられますように…。当館へお越しの際は、ぜひご覧ください。(T)

「りゅーとびあマガジン」はりゅーとびあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア日本海、ほんぽーと、新潟市美術館、新津美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、長岡リックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など「りゅーとびあマガジン」に関するお問合せは事業企画部広報営業課まで

次号vol.59は2020年1月1日発行予定です。

新潟市芸術文化振興財団はりゅーとびあ・音楽文化会館・県民会館を一体的に管理しています。

お問合せ 休館日：毎月第2・第4曜日、年末年始(12/29～1/3) *祝日の場合はその翌日

■館内案内・プレイガイド

TEL.025-224-5622(11:00～19:00)

■チケット専用ダイヤル

TEL.025-224-5521(11:00～19:00)

■施設利用お問合せ

TEL.025-224-5621(9:30～18:00)

■N-PAC mate友の会事務局

TEL.025-224-5631(平日 10:00～18:00)

■事業企画部 TEL.025-224-7000(平日 10:00～18:00)

■県民会館 TEL.025-228-4481

■音楽文化会館 TEL.025-224-5811

※2020年1月11日(土)まで工事休館



Ryutopia Magazine

RYUTOPIA MAGAZINE

vol.58
2019 Autumn

Known as "Ryutopia," the Niigata City Performing Arts Center was founded in October 1998 as the hub of performing arts, offering a varied range of music, theater, dance, and traditional

Japanese Noh plays from the heart of Niigata City. The performance halls boast superb facilities and expert theatrical stage staff, promising an exceptional artistic experience

to visitors and users alike. Ryutopia aims to be an art venue that meets the expectations of both audience and performers, while contributing to the appreciation of the performing arts.



ピアノは難しい。 だから、こんなにもおもしろい。

チャイコフスキー、ショパンの二大国際コンクールに日本人として唯一入賞し、以来30年以上にわたってピアノ界をリードし続けている小山実稚恵さん。5歳から始めたピアノに「今も思いが尽きることがない」という。今年12月に出演する、東京交響楽団第117回新潟定期演奏会への意気込みなどを聞いた。

小山実稚恵 Michie Koyama

チャイコフスキー、ショパンの二大コンクールに入賞した唯一の日本人ピアニスト。2017年までの『12年間・24回リサイタルシリーズ』は、演奏内容と企画性に於いて高く評価を受けた。19年から『ベートーヴェン、そして…』がスタート。これまで、国内外の主要オーケストラと共に演じたり、国際的指揮者との共演も数多い。協奏曲のパートリーは60曲を超える。東日本大震災以降、被災地活動も行い、仙台では「子どもの夢ひろば“ボレロ”」を開催。ソニーから30枚目の「バッハ・ゴルトベルク変奏曲」をリリース。著書に『点と魂—スイートスポットを探して』、『ベートーヴェンとピアノ—傑作の森への道のり』がある。これまで文化庁芸術祭大賞、芸術選奨文部科学大臣賞等を受賞。17年には紫綬褒章受章。

——ご出身は仙台ですね。

はい。仙台で生まれ、その後中学2年まで、盛岡で過ごしました。自然が豊かなところで、外で遊ぶのも大好きな子どもでした。

ピアノを始めたのは5歳の頃。地方にいたせいか、私にとって音楽会は本当に大切なものです。「N響が来る!」「アシュケナージが来る!」とワクワクして、コンサートが本当に待ち遠しくて。そのせいか、未だにプログラムを作る時は「自分がお客様ならこの曲を聴きたいな」という気持ちで選曲しています。

——チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際コンクールで快挙を果たされました。

今の時代、コンクールに参加するプレーヤーはシックリ演奏をまとめて、もの凄く完成度も高い演奏をされます。当時の自分を省みると…原初的で、未開発の部分ばかりでした。良き時代だったので、将来性とか可能性を評価していたいだいた。だからこそ、やることがたくさんあって、成長し続けてこれたし、ずっとピアノを好きでいたれたのかなと思うのです。

Information

東京交響楽団 第117回新潟定期演奏会

【日時】12月1日(日)17:00開演 【出演】広上淳一(指揮)
小山実稚恵(ピアノ)
【会場】コンサートホール
【曲目】チャイコフスキー:歌劇「エフゲニー・オネーギン」～ボロネーズ
ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11
ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第3番 ニ短調 op.30
【料金】S席¥7,500 A席¥6,000 B席¥4,500 C席¥3,000 D席¥2,000



——2017年まで、オーチャードホールをはじめ全国6都市で、演奏会のシリーズ[※]を続けました。

12年間、同じプログラムで6つの会場を回っていました。そこで学んだのは、どのホールでも最高の演奏を届けるためには、何をしなければならないか、ということ。

例えですが…ピアニストにとってショパンは特別な存在です。ショパン=ピアノの音楽なのですから。他の楽器では取つて代わることのできない世界が広がります。

——指揮は広上淳一さんです。

広上さんは何度も共演していますが、とにかく音楽愛が深い。人間的にもとても温かい方です。共演者、オーケストラのメンバー、参加した合唱団の方達…広上さんのアドバイスはいつも的確で、面白く表現してくださる。厳しい言葉があったとしても、演奏が良くなることを見越しての言葉なので、みんな広上さんの音楽が大好きになっちゃうんです。

——さて12月の東響新潟定期では、一晩に2曲のコンチェルトを演奏しますね。

よく「2曲は大変でしょう」と言われるのですが、実は、大変だと思ったことはありません。特に今回はラフマニノフとショパンという、私にとって特別な作曲家の協奏曲ですから、とても幸せに思っています。

ラフマニノフの第3番は、最愛のコンチェルトのひとつで、高校生の頃は、寝る前にこの曲を聴かないと眠れなかったくらい大好きでした。

——新潟にお越しになることを、多くのファンの方が楽しみに待っています。

ピアノを始めて半世紀以上経ちますが、ピアノはいくらやっても思い通りになりません。次はこうしよう、もっとああしようと限界がない。だから、未だにおもしろくて仕方ないのです。

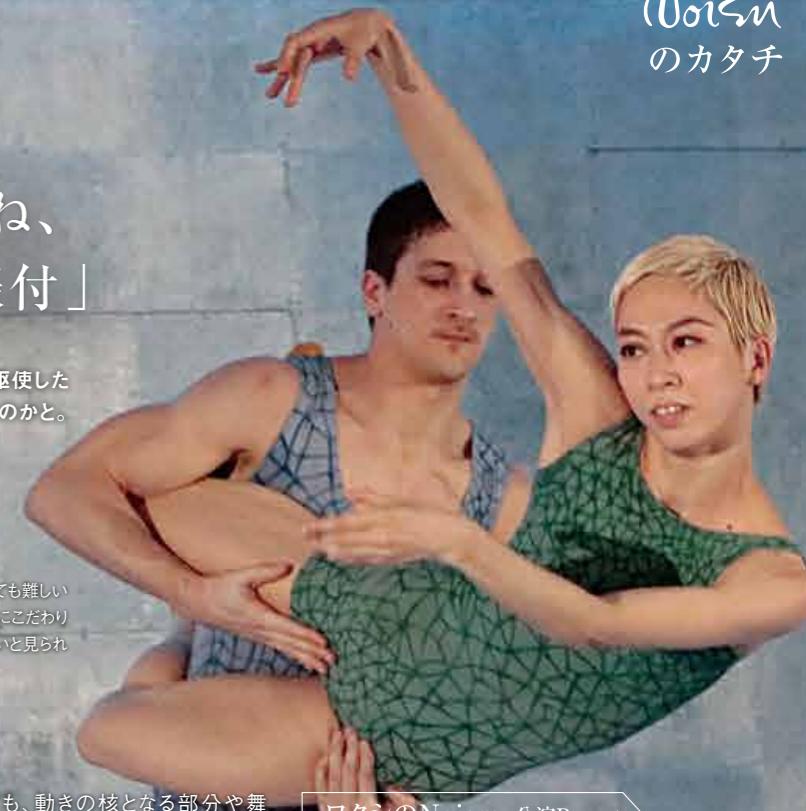
体が覚えていて技術的にある程度弾けている曲ほど、私は気を付けなければと思っていました。馴染むのは良いのだけれど、慣れるのはダメだからです。今初めてこの譜面を見たとしたらどうアプローチをするかを考え、弾くようにしています。ピアノに魂を込めて、聴き手にどう届けるか。これは私にとっての永遠の課題です。

※2006年～2017年『12年間・24回リサイタルシリーズ』

身体と向き合い、探求を重ね、直観と必然が創出する「振付」

Noismの公演ではいつも、舞踊家たちの鍛錬の結実である身体を駆使した表現に圧倒される。かくも自由に人の身体は躍動し、饒舌に語れるものかと。Noism芸術監督で演出振付を手がける金森穂が語る振付論とは?

写真は2019年に上演した実験舞踊vol.1「R.O.O.M.」より。「人間の身体は本来、とても難しいことがやれるんです。なんでも簡単にできる現代だからこそ、Noismはあえて身体の探求にこだわりたいし、驚きや感動が見る価値につながればと思います。劇場に足を運んでいただかないと見られない何かをお見せしたいですから」と金森。



17歳で渡欧し、モーリス・ベジャールが設立したルードラ・ベジャール・ローザンヌで学んだ金森。初めて振付を経験したのは18歳、入学翌年のことだった。「演劇の授業で、1人で創作するという課題が出ました。ジャンル問わずとのことで、私は10分弱の舞踊作品をつくり、自分で踊りましたが、振付を教わった経験はないんです」。まずは模倣から、見よう見まねで試行錯誤を積み重ね、自分自身の表現を摸索する日々。そしてオランダのNDT^{*}在籍中、金森は20歳で演出振付家のキャリアをスタートした。

16年目に入ったNoismの作品はバラエティに富み、創作の手法も様々だ。音楽から振付のインスピレーションを得たり、物語からイメージが浮かんだり。発想は次々に湧き出しが、その振付の必然性を掴まなければ無意味だと金森は語る。「踊ってきた経験や感覚を通じて『これだ』というものを見出すこと。自分の身体感覚として出てきたものか、精神に触れているか、音楽を聴いた感動を表現できているか。動きを見極めて、どこまで核心に迫れるかが重要です」。5秒の振付を創作するために3時間費やすこともあるそうだ。

難易度の高い動きもあるが、Noismメンバーたちは金森の要求に食らいついでいく。

※NDT=ネザーランド・ダンス・シアター
写真:篠山紀信 取材・文:松丸ア希子

Noism + Noism 森優貴／金森穂 Double Bill

日 時：12月13日(金)19:00、14日(土)17:00、15日(日)15:00

会 場：劇場 出演：Noism1、Noism0

演出振付：森優貴(元トイツ・レーゲンスブルク歌劇場ダンスカンパニー芸術監督)／金森穂

料 金：一般 S席 4,000円／A席 3,000円
U25 S席 3,200円／A席 2,400円



『Fratres I』

私たちがNoismの活動を応援しています

SHISEIDO Chacott Jamruek Inc. stage R
WIND KOSMI Noism オフィシャル
www.noism.jp

活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援してくださる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは <http://noism.jp/support/> お問い合わせは、りゅーとあ事業企画部(TEL.025-224-7000)まで。

ワタシのNoism 公演Report



『Mirroring Memories—それは尊き光のごとく』

「黒衣」を中心にNoismの10年間が10シーンに渡り展開された『Mirroring Memories』。それぞれに存在している喜怒哀樂を言葉に表すのは難しい。だからこそ、その微妙な感情が踊りを通して語りかけてくる。物語を読むのではなく、見てどう感じるか。私はその「わかるなさ」を楽しみにしている。そして、新作は短い時間ながら印象的なものだった。自分の想像を超えた演出に眼を奪われる。今だからこそ発表する意味がある作品を、新作を、これからもこうして発表していってほしい。



小倉快子

新潟市沼垂にある写真集を中心とした新刊・古書の本屋「BOOKS f3」店主。写真展やイベントの企画・運営を行なうほか、カメラマンとしても活動中。

2019 AUTUMN/WINTER

RYUTOPIA NAVIGATION

その音楽は、あなたの心に灯をともす。
クリスマス&ニューイヤーを彩るコンサート。

極上のクラシックとジャズに酔いしれる、大人の贅沢なクリスマス。

細川千尋は、世界三大ジャズ・フェスティバルの一つである「モントレー・ジャズ・フェスティバル」のピアノソロ・コンペティションで日本初のファイナリストになって以来、世界が大注目するジャズ界の新星。キュートな容姿からは想像できないパワーと天才的な打鍵は、聴くものを一瞬で虜にします。今回は「ピアノソロ」だけでお贈りする前半と、ベースにドラムスを加えた「トリオ」による後半、さらには「クラシック」「ジャズ」「クリスマスソング」と曲目も多彩。1ステージで5度も美味しいスペシャルライヴです。



HOSOKAWA's Message

皆様こんにちは！私は生まれがお隣の富山ということもあり、子どもの頃からよく新潟へ遊びに来ておりました。今回は、クリスマスライヴ。街がうきうきする季節にお子様から大人の方まで「あ！聴いたことある！」そんな曲をアレンジしてお届けします！皆様にお会いできることを、とってもとっても！楽しんでおります♪

細川千尋クリスマスライヴ CLASSIC×JAZZ ■12.20(金)19:00開演 ■コンサートホール

バッハのオルガン作品の最高傑作ともいわれる
「ドイツ・オルガン・ミサ」を、合唱とともに。

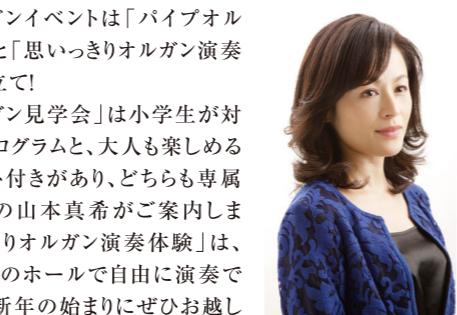
今回のリサイタルでは、曲集の柱となる前奏曲とフーガが変ホ長調と大コラール編曲が演奏されます。オルガン演奏の前に作品のもととなったコラールを、ヴォーカル・アンサンブル・カペラの皆さんが歌います。グレゴリオ聖歌とジョスカン・デ・ブレに代表されるルネサンス期フランドル楽派の多声音樂を専門とし、柔らかで澄んだ声で多くのファンを魅了し続ける声楽アンサンブルの美しいハーモニーをご堪能ください。

山本真希オルガニリサイタルシリーズ ~グレンツィング・オルガンの魅力No.26
「クラヴィア練習曲集第3部～バッハオルガン作品の最高傑作 ドイツ・オルガン・ミサ～」
■12.14(土)17:00開演 ■コンサートホール

新しい年、コンサートホール始めは
オルガン・ニューイヤーでお楽しみください。

新年のオルガニベントは「パイプオルガン見学会」と「思いっきりオルガン演奏体験」の2本立て！「パイプオルガン見学会」は小学生が対象のキッズプログラムと、大人も楽しめるミニコンサート付きがあり、どちらも専属オルガニストの山本真希がご案内します。「思いっきりオルガン演奏体験」は、貸し切り状態のホールで自由に演奏できるイベント。新年の始まりにぜひお越しください。 >>> 詳細はホームページまで。

オルガン・ニューイヤー2020
パイプオルガン見学会
■2020.1.4(土)13:00開始・15:00開始 ■コンサートホール
思いっきりオルガン演奏体験
■2020.1.5(日)10:00開始 ■コンサートホール



山本真希(オルガン)

スペシャル・ナイト! 我が国最高峰のピアニスト、小山実稚恵が有名協奏曲2曲を一挙に！

長く第一線で活躍し続ける実力派、小山実稚恵が満を持して登場。若きショパンの青春の息吹が感じられるピアノ協奏曲第1番と、大家ラフマニノフの自信が潮のように満ちるピアノ協奏曲第3番、この2大ピアノ協奏曲を一夜に弾く特別プログラム。交響的な音楽づくりに定評のある広上淳一が、温かな微笑みで指揮台に立ってくれるからこそできる挑戦と言えましょう。最高の名手が奏でる、最高の2曲。今年最後の東響新潟定期は、燃えるぞ。



©Hiromichi Uchida

東京交響楽団 第117回新潟定期演奏会
■12.1(日)17:00開演 ■コンサートホール

ときどき楽しく、ときどきやさしく。
子どもたちの歌声が、心を温めてくれます。

3年ぶりに、あのフェスティバルが帰ってくる！せいろ少年少女合唱団はちびっこも加えて元気ハツラツ。阿賀野市ジュニア合唱団は人数は少ないけれど歌が好きな気持ちで負けません。北区少年少女合唱団は活動を支えるエネルギーが自慢。新潟少年合唱団は全国でも珍しい澄み切った少年合唱が魅力。そして新潟市ジュニア合唱団は大人数の迫力あるステージをお届けします。最後は全員で声を合わせて、皆様の心を温かく。



にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2020
■2020.2.2(日)14:00開演 ■コンサートホール

クリスマスシーズンに贈る、夢と魔法の物語！

日本語オペラのこんにゃく座が、うたのステージとオペラ『タング』の2本立てでりゅーとぴあのクリスマスにやってきます。まずは、ちょっとシユールで、不思議なリズムがいっぱいのうたのステージを、新潟市ジュニア合唱団との共演でお楽しみください。続いてのオペラ『タングーまほうをかけられた舌ー』はお父さんのカレーレストランを継ぐことになった味音痴の少年が主人公。妖精の魔法のおかげでなんとかお店は繁盛しますが、すぐに最大のピンチがやってきます。少年はどうやって切り抜けて行くのか。大切なことに気づかせてくれる作品です。

4歳から入場できます。こどもたちにはプレゼントもあるよ！



オペラシアターこんにゃく座 オペラ『タングーまほうをかけられた舌ー』+うたのステージ ■12.22(日)14:00開演 ■劇場

令和最初のバレンタインは、甘く魅力的なオール・モーツアルト・プログラム！

今年度のバレンタインは、甘い旋律が凝縮されたオール・モーツアルト・プログラムをお届けします。演奏は欧州で話題沸騰の弦楽合奏集団「ドグマ室内オーケストラ」。上質なアンサンブルでモーツアルトを聴く至福の時間をお過ごしください。

ソリストに中村太地が登場！



グラムス国際コンクール優勝、りゅーとぴあ1コイン・コンサートvol.104にも出演の中村太地が、協奏曲で共演します。



ドグマ室内オーケストラ

りゅーとぴあバレンタイン・コンサート ドグマ室内オーケストラ ■2020.2.11(火・祝)15:00開演 ■コンサートホール

艶麗にして優美。
琉球王朝を彩った美しき舞に魅せられる一夜。

琉球舞踊は、栄華を極めた琉球王朝で磨き上げられた芸術舞踊。南国らしいあたたかみのある旋律と、鮮やかな色彩をまとめて舞われるその様は、観る者の感嘆のため息を誘うことでしょう。前半は琉球舞踊の古典や近代の作品を、後半はユネスコ無形文化遺産でもある「組踊」(せりふ、音楽、所作、舞踊を組み合わせた歌舞劇)の名作のひとつであり、能「道成寺」に着想を得たと言われる「執心鐘入」(しゅうしんかねいり)をお贈ります。



琉球芸能の美と心～組踊「執心鐘入」との交感
■11.6(水)19:00開演 ■劇場

「血沸き、肉躍る。」
引き継がれる伝統、魂を揺さぶる太鼓の響き。

太鼓は叩けば音が出るという単純な楽器ながら、その音や響きは、複雑にして多彩です。様々な打ち手が日々の鍛錬のなかで奏でる音の表現は、言語の壁を超え、人間の本能を揺さぶります。本公演『道』は、約半世紀かけて継続してきた鼓童の根幹ともいえる公演です。鼓童の真髄がここにある――。



鼓童ワン・アース・ツアー2019『道』新潟公演
■12.1(日)17:00開演 ■新潟県民会館

長塚圭史×白石加代子のタッグで、日本演劇界に衝撃を与えた伝説の戯曲が蘇る!

女流劇作家・秋元松代の最高傑作といわれ、日本にオリンピック大会が初めて招致された昭和39(1964)年発表当時、日本の演劇界に衝撃を与えた伝説の戯曲『常陸坊海尊』。常陸坊海尊は、源義経の忠臣として武藏坊弁慶らとともに都落ちに同行し、義経最期の場所である奥州平泉での衣川の戦いに参加するも生き延び、その後、不老不死の身となったと言われる伝説の人物です。荒唐無稽ともいえる東北の貴人伝説を背景に、戦中戦後の学童疎開と人間の“生”や“性”的問題を絡ませて描いた本作を、初演(1967)から半世紀余を経て、この冬、長塚圭史×白石加代子のタッグで復活します。



長塚圭史

白石加代子

『常陸坊海尊』 ■2020.1.25(土)13:30開演 ■劇場

新年は神様の能で開運招福! ご覧になればご利益があるかも!?

若手能楽師と歌人・梅内美華子さんが、わかりやすいお話と充実の実演で能の魅力をご案内する大好評の能楽講座シリーズ。今年度は神様が登場する能をご紹介しています。

第3回は、長寿・家庭円満・天下泰平を祝う、めでたつくりの能「高砂」です。ゲストは笛方能楽師の栗林祐輔さん。お能が初めての方にもおススメです。

お客様の声～これまでの講座より～

丁寧な解説でとてもわかりやすかったです。生の舞台は迫力が違いますね。 (40代 女性)
能が身近に感じられる。説明が良かった。また来たいと思った。 (60代 女性)
装束を着たとたん、場がギュッとひきしまって、装束の効果はすごいなと思いました。 (20代 女性)



能「高砂」



着付けの実演

能楽基礎講座「若手能楽師に聞く能の楽しみ」<第3回> ■2020.1.26(日)14:00開演 ■能楽堂

海外で一大旋風を巻き起こした一人舞台が、ついに日本に初登場!



撮影:牧野智見

登場人物は一人のみ。リストを手にした出演者が、自分の子ども時代の話を語り始めます。そのリストは、この世界にある「ありとあらゆるステキなこと」を書き連ねたリスト。「この世界で、もう少し生きていてもいいかな!」と思わせるリスト——。人生の「ステキなもの、ステキなこと」を探る旅に一緒に出かけませんか?

【関連プログラム】「マイ・ブリリアント・シング」フレーズ大募集!

あなたをときめかせる魔法のような言葉・体験・出来事を、40文字程度の言葉やフレーズにしてみませんか?「自分を奮い立たせてくれる言葉」、「毎日欠かさない大事な習慣」、「特別な日にやること」などお寄せください。ご応募いただいたフレーズは公演期間中、劇場口頭に掲示します。「ブリリアント賞」に輝いた方にはプレゼントも! 詳細はりゅーとびあHPをご覧ください。

『エブリ・ブリリアント・シング』～ありとあらゆるステキなこと～ ■2020.2.8(土)・9(日)・11(火・祝)各日14:00開演 ■劇場

大好評“和のお楽しみ”シリーズが登場! 能楽堂で一足早く“春”をご堪能ください。

毎回チケットが完売する大好評“能楽堂で和のお楽しみ”シリーズを、春をテーマに開催いたします。新元号の出典で注目を集めた梅にちなんだ能「東北(とうほく)」を、見どころの後半部分を半能形式で気軽にご観覧いただけます。出演は、新潟出身で活躍中の大友順さんと川瀬隆士さんほか、若手能楽師の面々。開場時には能面や装束を体験することができます。ロビーにはお茶席も登場!令和最初の春の一日、能楽堂で日本の伝統文化をご堪能ください。



能「東北」

~3つの“和のお楽しみ”をご用意~

お楽しみ1

おいしい和菓子プレゼント

ご来場のお客様全員に、古町の老舗・丸屋本店の「月宮殿」を差し上げます。もとはお祝い事など特別なときにのみ配られる式菓子で、今回出演する宝生流ともゆかりのある逸品です。



お楽しみ2



ロビーにお茶席が登場

公演が始まる前にちょっと一息、お抹茶はいかがでしょうか?季節にあわせたしつらいで、和の雰囲気をお楽しみいただけます。お連れの方との語らいの時間にどうぞ。

お抹茶(干菓子付):500円

お楽しみ3

能面・能装束の体験

お能で使われる能面や装束を、実際に身に付けていただくことができます。能面の視野の狭さや、装束の華やかさを体験できる滅多にない機会。公演の思い出に、ぜひお立ち寄りください。

「能楽堂で楽しむ 令和の春」 ■2020.2.24(月・休)14:00開演 ■能楽堂

2020.1.25(土) 開演
『常陸坊海尊』

令和の時代に蘇る常陸坊海尊
次代につなぐために
秋元松代の伝説の大作を



漢字をひらがなに

1964年に発表された秋元松代の代表作の一つ『常陸坊海尊』が、長塚圭史の演出で蘇ります。劇場からの提案で本戯曲に触れたという長塚は「衝撃的なラストシーンに惹かれました。まったく予期しなかったようなところに行き着き、これ以上ない結末だなって」と作品の第一印象を語ります。「ただ実際に上演するとなると、どうしたものかと……でも何度も戯曲を読むうちに、最初は漢字1文字に見えた劇が、分解するとひらがなで書かれていると感じられるようになってきました。ならばそう難しく考えなくてもいいのでは、今は思っています」と続けます。

『常陸坊海尊』は、源義経を裏切って逃亡し、卑怯者と言われた人物の名前で、義経の死後は自らの罪を懺悔して琵琶法師となり、本作では750年以上生き延びたとされています。物語は、東京から東北に疎開してきた啓太と豊、そして常陸坊海尊の妻だと自称するいたこのおばと、その娘・雪乃をめぐって、壮大に展開します。

白石加代子は、1997年にもおば役で本作に出演しました。白石は前回を「とても稽古が難航して大変だった」と振り返り、「だからちょっと心残りがあったの。とは言え、演出家もなかなか引き受け手がない作品だろうし、時代が進めば進むほど上演

が難しくなるんじゃないかなって……。それがある時、急に上演の話が聞こえてきて、しかも圭史さんが演出するらしいと知って、『どうしても出たい!』と(笑)。スケジュールを何とかやりくりして、出演させてもらえることになったんです」といたずらっぽい笑顔を見せます。

白石と長塚は、『ビューティ・クイーン・オブ・リナーン』

や『馳(いたち)』など、これまで様々な作品でタッグを組んできました。白石は「圭史さんのいろんなことがわかっているとは言わないけれど、この作品が演出できる人はまだいないかなって。そんな思いに至ったので、今回は前回とは少し違う役作りができるんじゃないかなと思っています」と言葉に力を込めました。



一方の長塚は「作品に出てくる事象に知らないことが多いすぎて、今回は取材が大変」と苦笑。「先日、山形で即身仏を見てきたんですけど、(神降しをする)おばと雪乃の生

へ追いやってしまったのではないか。そして僕らは今、何を追いやろうとしているのか。さらに『みんなの罪を僕が背負っていく』という常陸坊海尊の存在が、今どのくらい必要なのか……。そうやって一個ずつピースを集めながら、作品を紐解いていくやり方は、時間はかかりますけど、とても面白いです」と充実感をのぞかせました。

なお、本作はKAAT神奈川芸術劇場ホールを皮切りにツアーカーが始めます。長塚は「ちょっと大きいんですね」と心境を明かしつつ、「でも作品のスケールを考えると覚悟を決めて臨もう。美術の堀尾幸男さんとは、『この戯曲が今後も愛される作品でいいほんから、あれこれ飾り立てる美術はやめよう』と話しています。いずれにしてもすごいチャレンジになるので、劇場一丸となって取り組みたい」と語りました。

取材・文:凜 撮影:平岩享

>>>『常陸坊海尊』公演情報はP5へ

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、
県内の公立文化施設の自主事業を紹介!

各公演記載のマークは下記のとおりです。
チケット取り扱い:[A]りゅーとぴあ2Fインフォメーション [B]新潟県民会館
[C]新潟伊勢丹 [D]ヤマハミュージッククリエーティング新潟 [E]コンセルト
[F]わたじん楽器新潟センター

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで ▶ info@ryutopia.or.jp

10/5
(土)
手島尚子×植木和輝
19世紀ウイーンへ誘う音楽
シユーベルトとマティーカ
フルートと19世紀ギターの甘い音色で心休まるひとときをお届けします。

10月5日(土) 19:00開演

りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 一般 ¥2,500
大学生以下 ¥1,500
(当日各¥500増)

チケット取り扱い:[A][C][D][E]

Program
シユーベルト(ペーム、佐々木忠編)／
フルートとギターの為の6つの歌曲
シユーベルト(コスト編)／アヴェ・マリア
マティーカ／6つのソナタ Op.31より ほか



主催 植木フルート&クラシックギター教室
お問い合わせ TEL 025-369-4192 Eメール uekifg@yahoo.co.jp

11/17
(日)
キャトルフルートコンサート
Quatre Flûte Concert vol.6
柔らかく温かい音色。変化に富んだプログラム。
4本のフルートで4人の奏者の息のあった演奏をお楽しみください。

11月17日(日) 14:00開演

りゅーとぴあ能楽堂
全席自由 一般 ¥3,000
高校生以下 ¥1,500
(当日各¥500増)

チケット取り扱い:[A][C][D][E]

■出演 手島尚子、西山直子、
丸田悠太(東京佼成ウインドオーケストラ)、
水島あや
Program
J.S.バッハ／トッカータとフーガ
吉松隆／さえずり鳥プログ
堀悦子／3本のフルートのための二章
ギヨー／ディヴェルティメン ジャズ



主催・お問い合わせ キャトルフルート TEL 025-285-1620

11/17
(日)
オペラ「白狐」日本語版(全3幕)
原作:岡倉覚三(天心) "The White Fox" /翻訳・台本・作曲:平井秀明

平成25年に妙高市文化ホール開館30周年記念事業として世界初演した「オペラ「白狐」日本語版」を、「国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭」の新潟県での初開催に合わせ再演し、天心がこのオペラに込めたテーマ「愛と慈悲の心」を、天心終焉の地から再び全国に発信します!



11月17日(日) 14:00開演
妙高市文化ホール 大ホール
全席自由 一般¥2,000
高校生以下 ¥1,000

※未就学児の入場は出来ません。
保育ルームを設置します(要申し込み)

チケット取り扱い:妙高市文化ホール ほか
■指揮 平井秀明 ■演出 森山太 ■出演 国光ともこ、芹澤佳通、豊嶋祐壹、佐藤友美、武藤正晃

主催・お問い合わせ 公益財団法人妙高文化振興事業団 TEL 0255-72-9411



11/17
(日)
柏崎古典フェスティバル2019
アルフォーレ特選寄席 江戸落語四派の饗演
花緑・志らく・文治・王楽

落語界のサラブレッド柳家花緑、家元の跡目立川志らく、大名跡を継いだ桂文治、父の好楽と芸道で兄弟になった三遊亭王楽。
人気と実力を兼ね備えた演者による滑稽噺や人情噺など、奥の深い江戸落語の世界をご堪能ください。



11月17日(日) 14:00開演
柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
全席指定 ¥3,500

チケット取り扱い
柏崎市文化会館アルフォーレ、セブンチケット ほか

主催・お問い合わせ 古典を活かした柏崎地域活性化事業実行委員会(柏崎市文化会館アルフォーレ)
TEL 0257-21-0010

12/1
(日)
工藤重典(フルート) 鈴木康浩(ヴィオラ) 山宮るい子(ハープ)
3つの楽器で淡く綾なす色・光・響…
～そして、それが風であることを知った～

12月1日(日) 14:00開演

りゅーとぴあ 能楽堂
全席自由 ¥4,000
ペアチケット ¥7,000

チケット取り扱い:[A][B][C][F]



Program

ドビュッシー／フルート、ヴィオラ、ハープのためのソナタ

シランクス(ソロ・フルート)

武満徹／そして、それが風であることを知った(フルート、ヴィオラ、ハープのための(1992))

エア(フルートのための)～1995 ほか

主催・お問い合わせ 新潟クラシック愛好会 TEL 090-2992-0440



12/6
(金)
連続コンサート
BACHフルートソナタの全貌 Vol.2
フルート 浅利守宏 チェンバロ 八百板正己

作られてから130年もの間、誰にも吹かれずにフランスの城に眠っていた幻の木製フルートの名器。世界に何本あるかというこの貴重な楽器は、サロンでの演奏に適した繊細で細やかな響きがとても魅力です。バッハ特有のチェンバロとの変幻自在な絡み合いをすぐ目の前で堪能できるのも見逃せません。



12月6日(金) 19:00開演
りゅーとぴあスタジオA
全席自由 一般 ¥3,000 学生 ¥1,500
(当日各¥500増)

チケット取り扱い:[A][C][D][E]

Program

J.S.バッハ／フルートソナタ

ホ長調、ホ短調、ト短調、変ホ長調

主催・お問い合わせ バッハフルート全曲演奏プロジェクト
TEL 090-4522-2964(浅利) TEL 090-7254-5057(八百板)

かぜ 風の楽器 パイプオルガン

りゅーとぴあ専属オルガニストの山本真希がオルガンという楽器に焦点を当て、楽器のケア、楽器の魅力をご紹介します。

第10回 音楽大学のオルガン

コンサートホールや大聖堂に大型のオルガンを数多く製作してきたグレンツィング社ですが、フランスにある2つの国立高等音楽院、パリとリヨンの音楽院にもグレンツィング社製のオルガンが設置されています。オルガンは設置される場所のサイズや目的によつて一台一台仕様が設計されますが、教育機関に置かれるオルガンには、学生達の長時間の練習に対応できる充分なエネルギーが求められ、アクションや送風システム、安定した整音技術など、あらゆる部分に細心の注意が払われます。残響が少ない小さなホールに合う楽器として、バランスの取れたデザインと色彩豊かな音色、空間に適した音量調整が入念に配慮されて統一感ある楽器に仕上げられました。製作には当時両音楽院のオルガン科教授を務めていたクラヴィエ・ダラス、ジャン・ボワイエ両氏も加わり、グレンツィング社との共同作業で進められました。

製作にあたり、「学生達が日常的に長く触れる楽器を通して自身の音楽的感性を磨き、発展させていく決定的な要因となる楽器の製作という大きな使命を担う中、両氏とも我々チームの働きに厚い信頼を寄せ、とても自由な雰囲気の中で取り組むことが許された」とグレンツィング氏は語っています。

これらのオルガンは長年一日15時間ほど使用されているそうですが、大きな故障もなく、日々将来オルガニストを目指す学生達の訓練を支えています。置かれる場所や目的によってオルガンにもそれぞれ異なる役割が与えられ、多様な求めに応えています。

奥
オルガンを聴きたい!

**山本真希オルガン
リサイタルシリーズ**

12月14日(土) 17:00開演

人気シリーズの第26回。今回はバッハのオルガン作品の最高傑作「クラヴィア練習曲集第3部」を、ヴォーカル・アンサンブル・アカペラの合唱とともに贈ります! 詳しくはP3へ

りゅーとぴあ SHOP 通信

当館2階、インフォメーションに併設されているりゅーとぴあSHOPでは、常時約200点の商品を販売しています。楽器モチーフのアクセサリーや食器類、Noismのオフィシャルグッズ、お土産品、和小物など、幅広いラインナップを用意! お店をのぞいてみれば、きっとお気に入りのアイテムに出会えるはず。ご来館の記念に、公演の合間に、音楽好きな方へのプレゼントに、ぜひご利用ください。

コレがオススメ!

エコバッグ ミュージカル ¥1,650	キーホルダー ミュージック 各¥495	祝儀袋 ¥594
お買い物の必需品! 2Lのペットボトルが4本入るたっぷり収納。折りたためて携帯性も抜群。	ラインストーンと艶やかな光沢感が魅力的。二重リングとナスカンが両方ついていて便利です。	水引はなんと音記号! 花と音符のデザインが目を引く祝儀袋。音楽好きへのお祝いにどうぞ。
※価格は全て税込です。		

りゅーとぴあSHOP
館内2F インフォメーション
[営業時間] 11:00~19:00 (休館日を除く)

**スタッフの
イチオシ**

りゅーとぴあ 立体カード
ホワイト¥385 グレー¥440 和紙¥495
来館記念に人気! 崇上のインテリアやメッセージカードにどうぞ。

りゅーとぴあのスタッフが
厳選リコメンド!

パートナーショップ のススメ。

万代橋のたもとにたたずみ、モダンな雰囲気を漂わせる「ビストロ椿」。にいがた和牛を始めとする県産ブランド食材を使用した絶品料理と、世界各地から厳選した多彩なワインとのマリアージュで舌の肥えた大人たちを魅了し続けています。特別な日のディナーや日々のランチ、女子会や宴会などさまざまなシーンで使える、素敵なおしゃれな一軒家ビストロです。

【店舗情報】
ビストロ椿

新潟市中央区花町1981-1
TEL 025-226-7007
営業時間 12:00~14:00
17:00~23:00
定休日 なし

1. 多数のメディアで取り上げられた「村上牛のレアハンバーグ」は、これを自慢に遠方から訪れる人も多いという人気メニュー。2. 自慢の肉料理や種類豊富なワインを堪能できるコースもオススメ。3. 店内にはオープンキッチンが置かれ、調理の様子をライブで楽しめる。

オシャレな隠れ家風の外観とは裏腹に、店内は開放的な雰囲気でとっても居心地がいいんです。ワインと相性抜群な料理はどれも、リーズナブルながら本格的な味わい。炭火で香ばしく焼き上げるグリル料理と新鮮なカルバッチョが特に気に入ります。自信を持って人にオススメしたい名店ですね!

**パートナーショップ特典 /
会計500円オフ**

※ディナータイムで3000円以上ご飲食の方対象

パートナーショップとは?
りゅーとぴあで開催された公演チケットを提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。詳細はりゅーとぴあホームページをご確認ください。
※公演によっては対象外のものもございます。

ぶらりFURUMACHI
文・イラスト／迫一成 (hickory03travelers) vol.38

新潟まつりありがとう

この夏、15年以上ぶりに新潟まつりの住吉行列に小学生達と参加しました。法被を着ての参加は初めてです。ベテランのおじさん達に着方を教えてもらい、「新潟まつり」の文字が書いてある手ぬぐいを半分に折り、両端を結んで帽子にします。なんだか感動。朝の8時過ぎから始まり、車が通行止めになっている蛭谷小路を歩き萬代橋を渡ったり、古町通りを下(シモ)の方から上(カミ)の方まで、上大川前通、本町通りなどを猛暑の中、2日間練り歩きました。暑い暑いといふものの普段よく通る街並みがいつもとは違って見えたり、子供達の頑張る姿や、290年以上続く住吉行列を繋ごうとしている年配のおじさん達の元気に接した貴重な機会となりました。昔は感じなかったのに、今回は新潟まつりが自分に関係あるまつりのように感じました。いまさらですが、参加して気づくことですね。門前町カミフルを体感させてもらいました。

「小さい雑貨屋とかおしゃれなお店があるカミフル」というイメージは随分浸透しているようで、そんな言葉をちらほら聞きます。またここ数年で若者支持される古着屋さんが増え、地元のおしゃれな子達が、楽しそうに買い物をしている姿を多く見ています。昔から親しんでくださっている地元の方々、市内の10代20代の若者達、転勤や引越しで新潟島に住むことになった人達、さらには、観光や旅行の県外のお客様、幅広い方々が訪れるエリアになったんだな~としみじみ感じます。そんな街で、歴史あるまつりがある。とても良いことですね。

PROFILE 迫一成 Saku Kazunari
1978年福岡県生まれ。2001年クリエイト集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう!」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。
<http://www.h03tr.com>

※古町(FURUMACHI):りゅーとぴあに一番近い老舗商店街